

3万人大合理化「3・3ダイ改」一方強行に抗議

業務移管一 基地統廃合 に実力反撃 成田地区

本部主催、北総

地区3・3ダイ改強

行糾弾抗議集会は、

三月三日、吹きすさ

ぶ寒風をものともせ

ず、成田支部、銚子、

佐倉の仲間一三一名

の結集のもと、成田

運転区庁舎前で開催された。

錦織本部交渉委員の司会のもと

で冒頭あいさつに立った布施書記長は「われわれは、六一・

三ダイ改を認めていない。業務移管紛争は、われわれが存

在するかぎり日常的に闘う。闘いを継続することで中曽根・

杉浦を打倒していこう」とあいさつした。

つづいて銚子・佐

倉・各支部の力強い決意表明をうけたのち、森内支部長の決

意にうつった。森内

支部長は「2・15ス

トを100%貫徹した力

で当局と徹底して闘

うことがわれわれの

生きる道だ。成田支

部は闘いを貫徹しぬ

く」と決意をのべた。

さらに青行隊より

決意をうけ断固たる

構内デモにうつり、

白腕で阻止線を張る

庁舎に怒りのシュプ

レヒコールを叩きつ

けた。最後に布施書

記長の団結ガンバロ

2~3月連日の線見実力阻止闘争が、運転区構内・駅ホームで闘いぬかれた。



たった3名の東京北局からの線見乗務員をとりこんで毎日「大名行列」。
2月初めより3月初めまで、成田運転区だけ連日100名の白腕公衆が常駐。

いで終了した。

検査周期延伸 大要員合理化許すな 幕張地区



「裏切り者=線見乗務員は出ていけ！」（幕張電車区構内で）

3月3日「61・3ダイ改強行弾劾」幕張地区集会所が開かれ、強力減産を終えた日勤勤務者85名が参加しました。17時15分、石幡書記長によって開会が告げられ、支部を代表して滝口支部長が発言に立ち「幕張支部は本日から第三波の順法闘争に突入した、デタラメ極まりない検修合理化に対しては徹底抗戦で闘う。被処分者を包みこみ『分割・民営化』阻止にむけて総団結・総行動を築きあげ闘いぬこう」と訴えました。つづいて片岡本部企画部長が挨拶に立ち「動労千葉は第二波の闘いをあらゆる反動・重圧をはね返して一人の脱落者もなく貫徹した。線見阻止に追いつめてきている。こうした闘いに触発され国労の中に流動化が生れはじめています。今こそ更なる決意を固めて闘うならば必ず勝利の展望がでてくるはずである」と闘いへの決起を訴えました。このあと、吉野検修・検査分科会長、新藤本部青年部長、伊藤幕張支部青行隊長から決意表明をうけ、最後に白井副支部長の団結ガンバローで閉会しました。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！